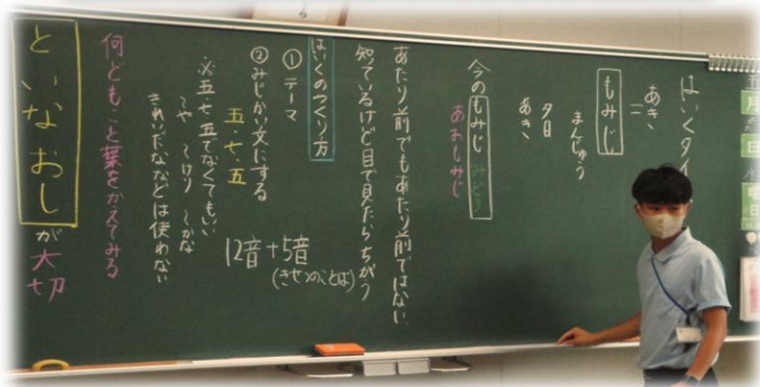
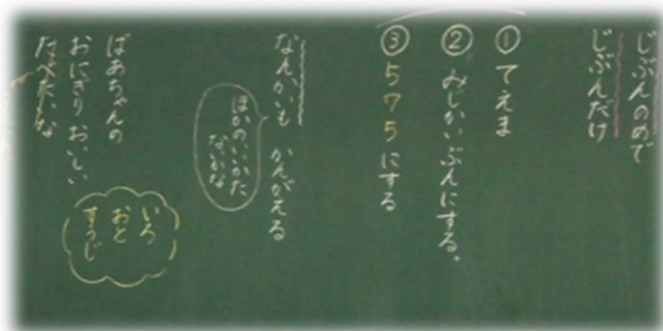


～俳句タイム～

府中中央小学校では、はちの子全員が取り組む「じまんの俳句」があります。この「じまんの俳句」は、本校で20年以上続いている取組です。

今年度は、更にバージョンアップをめざし、6月の月曜日、8時15分からの10分間を「俳句タイム」とし、あらためて俳句のつくり方を全児童が学びました。



俳句づくりを通して、ことばの楽しさを味わうことができますね。



はち先生：「もみじと聞くとみなさんはどんなことを思い浮かべますか。」

はちの子：「赤ちゃんの手。」

「もみじまんじゅう。」

「まっ赤。」「秋。」

はち先生：「今の季節のもみじは、あおもみじって言うんだよ。」

はちの子：「なるほど、もみじは、秋だけではないんだね。」

6月17日（月）の俳句タイムでは、俳句クイズに挑戦しました。

子ども達は、()に入る5音、7音のことばを考え、ヒントをたよりに友達と相談するなど楽しみながら、挑戦していました。正解に近いことばを見つけることができた児童や自分の考えたことばとは違う考えがあると分かった児童、難しいけど面白いと感じた児童など誰かの作品を外側から考えるのが楽しかったと様々な意見を伝えることもできました。

次回の俳句タイムも楽しみです。保護者の方も穴あき俳句に挑戦してみてくださいね。答えは、子ども達に聞いてみてください。

あじさいに	()
雨落ちる	()と
白線残る	()は
運動会	()は
自分でつくる	()は
たからもの	()は